

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	生活環境部市民登録課		■担当係	登録係
■評価事業名称	戸籍電算化事務			
■評価事業コード	030100 - 024	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	07 その他の事務		
	■基本施策	01 その他の事務(市民サービス)		
	■施策	03 生活環境部門(市民サービス)		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務			
■法令等の名称	戸籍法施行規則			
■関連計画の名称				
■事業の概要	迅速・正確に戸籍謄抄本を交付。戸籍電算化に向けて、戸籍届出による異動データの戸籍記載事項の電算データ化処理(データ化のための機器借上:パソコン9台、プリンタ5台)			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	戸籍電算化事務	本籍人		処理件数:4,347件

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	38,885	38,642	36,632	13,500	
人件費	3,376	3,191	6,083	4,485	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	42,261	41,833	42,715	17,985	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	戸籍処理件数	4545	4350	4442	4347	平成17年度までは新戸籍記載処理件数である。田成18年度からは全戸籍処理件数である。
03	記載処理日数	3	3	3	3	

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

戸籍届書の記載、審査等の正確性、戸籍関連業務の書類作成、証明書発行、統計業務等がスピーディに対応できている。ネットワークによる民生係との連携、住民サービスの向上、時間短縮に役立っている。

問題点・課題等

災害時等による戸籍データの更なる安全性が課題である。(H25 国管理の戸籍副本データ管理システムを構築し、一層の安全性、戸籍全部滅失を防止する)

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明